

# ペット同伴避難・アンケート結果

2021年4月20日  
すぎもり地区協議会

調布市には、小学校単位で地区協議会という組織があります。私たちすぎもり地区協議会は杉森小学校をベースとし、災害時に行政の手伝いとして避難所の運営を行っていきます。私たちは災害時にペット同伴避難を実現するため、避難訓練や警察犬訓練士の方とペットのしつけ方講習会を開いてきました。今年度は避難訓練ができないためアンケート調査を行い、飼育者の意見を避難所運営マニュアルに反映させたいと思います。ご協力お願いいたします。

## I 基本的な調査結果 ペット数

調査地点：多摩川市民広場沿いの多摩川土手、多摩川住宅周辺路上

調査方法：対面形式 89% 委託(ソフィア・ペット会) 11%

調査期間：2021年3月5日～3月28日

回収総数：117

PET 総数：138 犬 小型犬 72頭 中型犬 45頭 大型犬 10頭 猫 11匹

多頭飼い(犬猫一緒) 2頭 12 3頭 5 4頭 2

居住区域：調布市内 104 市外 13 (狛江、府中、三鷹)

表1 調布市内、市外、戸建て、集合住宅別の結果

犬種・猫

			小型		中型		大型		猫	
			数	%	数	%	数	%	数	%
調布市内	戸建て	ペット数	33	45	26	35	10	14	5	7
		飼い主数	25	41	23	38	9	15	4	7
	集合住宅	ペット数	28	76	6	16	0	0	3	8
		飼い主数	25	74	6	18	0	0	3	9
	不明	ペット数	5	63	3	38	0	—	0	—
		飼い主数	5	63	3	38	0	—	0	—
調布市外 狛江 府中 三鷹	戸建て	ペット数	6	32	10	53	0	0	3	16
		飼い主数	5	36	8	57	0	0	1	7
	集合住宅	ペット数	0	—	0	—	0	—	0	—
		飼い主数	0	—	0	—	0	—	0	—
	不明	ペット数	0	—	0	—	0	—	0	—
		飼い主数	0	—	0	—	0	—	0	—
計	ペット数	72	52	45	33	10	7	11	8	
	飼い主数	60	51	40	34	9	8	8	7	

表2 住まいの状況とペットの数

犬種・猫

		小型		中型		大型		猫	
		数	%	数	%	数	%	数	%
戸建て	ペット数	39	41.9	36	39	10	11	8	9
	飼い主数	30	40	31	41	9	12	5	7
集合住宅	ペット数	28	75.7	6	16	0	0	3	8
	飼い主数	25	73.5	6	18	0	0	3	9
不明	ペット数	5	—	3	—	0	—	0	—
	飼い主数	5	—	3	—	0	—	0	—

表1から、ペット総数のうち半数が小型犬、大型犬は10%にも満たないことが分かる。この割合はペットを連れて避難者にも当てはまると考えて、対策を練ると良い。

表2から、集合住宅での小型犬飼育割合が75%を越えている。飼育の容易さからと考えられる。

猫の飼育数が少ないのは、アンケート対象者が犬の散歩をしている人だったため、犬と一緒に猫を飼っている人の回答数になる。猫のみの飼育数、飼い主数は不明。

表3 同行避難での避難所利用について

避難所利用

		利用する		利用しない		不明		総数
		数	%	数	%	数	%	
調布市内	戸建て	13	21.7	30	50	17	28.3	60
	集合住宅	6	17.1	22	62.9	7	20	35
調布市外	戸建て	4	30.8	8	61.5	1	7.69	13
	集合住宅	0	—	0	—	0	—	0
総数		23	21.3	60	55.6	25	23.1	108

ペット同行避難の際、避難所を利用するか否かについて回答数は108、そのうち利用しないとの回答は半数以上であり、集合住宅では60%を越えている。集合住宅の場合、3階以上であれば、避難の必要がないためと考えられる。

表4 避難所を利用しない理由

避難所を利用しない理由（利用しない、分からない） 複数回答 回答人数82

		利用しない	不明	離れたくない	ケージなし	周囲に迷惑	大型犬	その他
調布市内	戸建て	30	17	27	3	9	2	16
	集合住宅	22	7	18	0	7	0	15
調布市外	戸建て	8	1	5	0	2	0	5
	集合住宅	0	0	0	0	0	0	0
総数		60	25	50	3	18	2	36
割合%				83.3	5.0	30.0	3.3	60.0

避難所を利用しない理由の回答者に、分からないと回答した方19名が回答している

避難所を利用しない理由の 80%以上がペットと離れたくない、ペットが心配というものだった。ペットに対する飼い主の気持ちを十分考えて、避難所マニュアルを作らなくてはいけない。

その他の理由を答えた方が記述された理由は以下の通り。数字は件数。

避難先に関して

- 避難先が決まっている（知人、親戚、友人）・・・ 8
- 車利用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- 病院、ペットホテルにあづける・・・・・・・・・・ 1
- 広さによる。場所による・・・・・・・・・・・・・ 2
- 19号の時三中に避難した・・・・・・・・・・ 1（三中は台風通過後、同伴可能避難所となった）
- 避難の必要なし（市内、戸建て）・・・・・・・・ 2

染地3丁目（羽毛下）の戸建ての方、集合住宅1階の方が避難先を探している。

ペットが心配

- ペットが不安がる、犬自身ストレス・・・・・・ 14
- 吠える心配・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 災害時は人間以上に不安になると思うのでずっとそばにいてあげたい。  
以下、1件

超老犬なので体調管理が必要。

不安から体調を崩すタイプ。

夏だったら犬は毛皮を着ているため熱中症が恐ろしい。

他の犬から攻撃されるタイプ

集団の中を怖がる

シニア犬のため。自宅、親類宅で過ごす

犬が不安により下痢になる。

病気・心臓が弱いので

放置できない。

家族だから

ペットのことが心配で同行避難を避ける人が多い。ペット飼育者にとってペットは家族と考えている。車で寝泊まりを考えている人は、ペットと離れられないから車中泊を考えている。調布市は突風による自動車の転覆を心配して野外駐車場での寝泊まりを認めていない。ヨーカ堂のような屋内駐車場の確保が必要となる。

台風19号の経験から、駐車できる避難場所を知りたかったという声があった。

表5 ペット同伴避難ができたとき、飼い主の会に協力するかどうか

ペット同伴可の避難所利用時の飼い主の会について 回答数95

飼い主の会に		協力する		協力しない		その他	
		数	%	数	%	数	%
調布市内	戸建て	45	86.5	5	9.6	2	3.8
	集合住宅	26	86.7	4	13.3	0	—
調布市外	戸建て	12	100.0	0	—	0	—
	集合住宅	0	—	0	—	0	—
総 数		83	88.3	9	9.5	2	2.1

戸建て、集合住宅関係なく多くの飼い主が協力すると答えた。飼い主の会の会長など役職は尻込みする人が多いと予想されるが、避難所に飼い主の会ができることを肯定的に捉える人が多い。一緒に運営する形での話し合いが可能と考えてよい。

避難所での飼い主の会設立のマニュアルを考えておく方がよい。

協力しないという人は、そもそも避難所に行かないからという答えだった。

表6 ペット用避難袋の準備

ペット用避難袋の準備状況 回答数111

ペット用避難袋		準備している		準備していない		無回答	
		数	%	数	%	数	%
調布市内	戸建て	35	56.5	19	30.6	8	12.9
	集合住宅	12	34.3	18	51.4	5	14.3
調布市外	戸建て	8	57.1	5	35.7	1	7.1
	集合住宅	0	—	0	—	0	—
総 数		55	49.5	42	37.8	14	12.6

ペット用避難袋を約半数の飼い主が準備している。

集合住宅の飼い主が約 1/3 が準備をしていて、半数は準備していない。

調布市の避難所ではペット用の食料、水の準備をしていない。人間の食事をペットに与えているところを、ペット嫌いの避難者が見るとトラブルの原因になる。

23 区のどこかの避難所は、ペット用の食料と水を備蓄しているとの情報があり、渋谷区などいくつかの区のホームページを調べて見たが、どこも「ペット対策：飼育に必要な用具(ケージ・食餌など)は、飼い主が用意します。」となっていた。

## ペット同伴避難・アンケート結果、基礎データ

2021年4月27日  
すぎもり地区協議会

調布市には、小学校単位で地区協議会という組織があります。私たちすぎもり地区協議会は杉森小学校をベースとし、災害時に行政の手伝いとして避難所の運営を行っていきます。私たちは災害時にペット同伴避難を実現するため、避難訓練や警察犬訓練士の方とペットのしつけ方講習会を開いてきました。今年度は避難訓練ができないためアンケート調査を行い、飼育者の意見を避難所運営マニュアルに反映させたいと思います。ご協力お願いいたします。

**同伴避難=ペットと一緒に過ごす。 同行避難=ペットと別の部屋で過ごす。**

回収数 117

- 住まい 調布市 104 調布市以外 13 (狛江、府中、三鷹)  
戸建て 73 集合住宅(マンション) 35 不明 9
- ペットの種類と(頭数) 小型犬( 72 ) 中型犬( 45 ) 大型犬( 10 ) 猫( 11 )
- ペット(愛犬)は次の基本的な「動作」ができますか。できる所にチェックを入れてください。  
座る 107 歩く 107 触らせる 101  
待つ(待ての指示に従う) 88 来る(来いの指示に従う) 80  
ハウス 56 音に過剰反応しない 45
- 調布市のマニュアルでは、ペットはケージに入れて体育館の更衣室や昇降口に置く予定です。人とペットは一緒にの部屋では過ごさせません(**同行避難**)。災害時、避難所を利用しますか。  
利用する 27 利用しない 64 分からない 26
- 4で「利用しない」と答えた方、利用しない理由をお答えください。(複数回答可)  
ペットと離れたくない 59 ケージを持っていない 3  
周りに迷惑をかける 19 大型犬だから 2  
その他 39 (車かテント、 親戚、友人宅など、 広さ、環境による、 等 )
- すぎもり地区には隣接した体育館が3つあります。このうち1つをペット**同伴避難**ができる体育館にしたいと考えています。その場合、「ペット飼い主の会」を作り、飼い主同士が協力し責任を持って運営することが必要となります。これについてお答えください。  
「飼い主の会」で他の飼い主と協力する 91  
「飼い主の会」で協力することは出来そうもないので、避難しない 10  
その他 16
- 自宅が被災すると、ペットとともにどこかに避難せざるを得ません。ペット用の避難袋を用意していますか。  
用意している 59 用意していない 47 無回答 11
- 連絡先記入 58